第６学年国語科「作家と作品をかかわらせて読もう　－宮沢賢治－」単元構想図（総時数15時間）

本単元で必要とされる既習の基礎的・基本的な知識・技能及び考え方

（４年）
「世界一美しいぼくの村」
① 物語の出来事をまとめること
② 読書会を開くこと

（５年）
「注文の多い料理店」
⑥ 物語を読み、表現の工夫や登場人物の心情の変化を考えること
⑦ 解説ノート作り

（５年）
「マザー・テレサ」
③ 人物のしたことや出来事をまとめ、考えや生き方についてまとめること
④ 本のカバー作り
⑤ 伝記を読むこと

（６年）
「風切るつばさ」
⑧ 心情や情景を想像し、表現を味わいながら読むこと

（６年）
「ヒロシマの歌」
⑨ 物語の流れをとらえ、最も強く語りかけてきたことをまとめること

【 指 導 計 画 】

時	主な学習活動・内容	基礎的・基本的な知識・技能及び考え方の活用		活用を促進するための手だて
1	全文を読み、初発の感想を話し合い、学習の見通しをもつ。 A 作品の要旨をとらえること B 学習計画の立案 言 自分の感想を話す。	⑨	作品の要旨をとらえ、初発の感想を話し合うことを通して、課題をもち、学習の計画を立てる。	自分の課題をもち、学習の計画を立てるために、初発の感想を話し合わせる。
2 3	賢治の作品の概要を知るとともに、賢治の生まれた環境や行動、その時代の出来事を整理する。 C 作品の設定を読み取ること（人物像、時代背景） 言 宮沢賢治の業績や出来事、考え方を年表に書く。	①A	賢治の業績や出来事、考え方をまとめ、人物像を読み取る。	宮沢賢治の人物像を読み取らせるために、賢治の業績や出来事、考え方を年表にまとめさせる。
4	賢治の生まれた環境や行動を整理し、賢治の願いや理想についてまとめる。 D 主題をとらえること 言 作品に込められた賢治の願いや理想をプリントに書く。	③A C	賢治の生まれた環境や行動から、作品に込められた賢治の願いや理想を読み取る。	宮沢賢治の願いや理想を読み取らせるために、賢治の生まれた環境や行動をプリントにまとめさせる。
5	作品とのかかわりを考えながら、賢治の理想や生き方について感想を話し合う。 E 対話・協議・討論すること F アドバイス・相互評価すること 言 宮沢賢治の作品を読む。	②A CD	賢治の作品を読み、作品に込められた願いや理想について自分の考えをもち、話し合う。	宮沢賢治の作品に親しむことができるように、賢治の作品を集めて作品コーナーをつくる。
6 7 8	賢治の作品の中から、読みたい作品を選んで読み、「宮沢賢治」のポスターを作って発表する。 G 作品を比べて読むこと（読書力・読解力） H 紹介・描写すること I 編集力 言 宮沢賢治のポスターを書く。 友だちのポスターのよいところやアドバイスをプリントに書く。	①③ ④⑤ ⑦⑧ ⑨A CD EF	賢治について学習してきたことを分かりやすい表現で工夫してまとめ、発表する。	学習してきたことをまとめながらポスターを作ることができるように、宮沢賢治の年表や、作品をまとめたプリントをポスターに使用させる。 互いのポスターを見合って、感想やアドバイスをプリントに書かせ、次の自分の選んだ作家のポスター作りの課題にさせる。
9 10	自分で好きな作家を選び、作品を読んだり作家について調べたりする。 J 作者の願い、テーマや作品の特徴を読み取ること K 図書館・多様なメディアの活用 言 自分で選んだ作家の作品を読む。	①③ ⑤⑥ ⑦⑧ ⑨A CD F	自分の選んだ作家の作品を読み、「宮沢賢治」での学習を生かして、作家の願いやテーマ、作品の特徴を読み取る。	図書館と連携して、児童が選んだ作家の作品を集めて、作品コーナーをつくる。 宮沢賢治の学習で使用した作家の年表や作品をまとめるプリントを活用して、自分の選んだ作家についてまとめさせる。
11 12 本 時	**自分が選んだ作家と作品を紹介するポスターを作る。** **L 関係付けること** **M 違いや共通点を見付けること** **N 分類・整理すること** **言 自分が選んだ作家のポスターを書く。**	**④⑦ GH IJ**	**「宮沢賢治」のポスター作りで学習したことを活用して、自分で見通しをもって、好きな作家とその作品を紹介するポスターを作る。**	**宮沢賢治のポスターを教室に掲示して、ポスターの構成などを参考にさせる。**
13	ポスターの内容をよく伝えるための発表原稿を作り、練習する。 O 対話・協議・討論すること 言 ポスター・セッションの原稿を書く。	②H EF	まとめたことを分かりやすく伝えるために、表現を工夫する。	分かりやすい発表について、全体で確認し、視点を明確にして表現を工夫させる。
14 15	ポスター・セッションを開いて、５年生に聞いてもらうことを通して感想を伝え合い、学習のまとめをする。 言 ポスター・セッションの感想をプリントに書く。	O	自分の発表を振り返ったり、５年生の感想を読んだりして、学習のまとめをする。	相手を意識し、分かりやすい発表をしようという意識を高めるために、異学年児童を招いてポスター・セッション形式で発表させる。